

Radio Ĉerizo Eduka 23

2012-01-26

Radio Ĉerizo Eduka、さくら教育放送です。きょうもやさしいエスペラントをまなんでいきましょう。きょうのテーマは「記念日」です。では会話をおききください。

Dankon pro via helpo, Tomoko.
Jen al vi!

Kial vi donas al mi celebran kukon?
Pro datreveno de nia entrepreno.

Ho, kiel rapide pasis tagoj!
Jes, tempo flugas kvazaŭ sago.

Dankon pro via helpo, Tomoko.
Jen al vi!

Kial vi donas al mi celebran kukon?
Pro datreveno de nia entrepreno.

Ho, kiel rapide pasis tagoj!
Jes, tempo flugas kvazaŭ sago.

Dankon pro via helpo, Tomoko.
Dankon pro via helpo, Tomoko.

dankon は「ありがとう」。dank/o が「感謝」という名詞で、dank/o/n と目的語尾 n をつけて「感謝を」ですね。

pro は「～の理由で」。vi/a は「あなたの」。vi が「あなた」で、a という形容詞語尾をつけて所有をあらしています。help/o は「たすけ、助力」。Tomoko は女性名。Dankon pro via helpo, Tomoko. 「たすけてくれてありがとう、トモコさん」。

Jen al vi!
Jen al vi!

jen は「ほら、そこに」の意味です。al

は「～にむかって」。al vi で「あなたに」。Jen al vi! 「これあなたに」。

Kial vi donas al mi celebran kukon?
Kial vi donas al mi celebran kukon?

kial は「なぜ」。don/as は「あたえる、くれる」。as がついて動詞現在形になっています。mi は「わたし」。al mi とつけて「わたしに」。celebr/a は「おいわいの」という形容詞で、celebr/i 「いわう」という動詞がもとになっています。kuk/o は「おかし、ケーキ」のことで、いろいろな菓子類につかうことばです。celebra kuko で「いわいのケーキ」、「デコレーション・ケーキ」ともいっていいでしょう。celebr/a/n kuk/o/n と、形容詞にも名詞にも目的語尾 n をつけて「おいわいのケーキを」にしています。Kial vi donas al mi celebran kukon? 「どうしてあなたはわたしにおいわいのケーキをくれるの」。

Pro datreveno de nia entrepreno.
Pro datreveno de nia entrepreno.

pro は「～の理由で」。dat/re/ven/o は合成語です。dat/o という名詞は「日付」。re は「ふたたび」という接頭辞。ven/o は「くること、来訪」で、ven/i が「くる」という動詞です。re/ven/o と合成して「またくること」。さらに dat/re/ven/o として「ひづけがまたくること」、つまり「記念日、～周年」などの意味になります。unu/a dat/re/ven/o なら「一周年」です。

de は「の」。ni/a は「わたしたちの」。entrepren/o は「事業、企業」の意味です。Pro datreveno de nia entrepreno. 「わたしたちの事業の記念日だから」。

Ho, kiel rapide pasis tagoj!

Ho, kiel rapide pasis tagoj!

hoは「ああ」。kielは「どんなに、どのように」で疑問にも感嘆にもつかいます。rapid/eは副詞語尾eがついて「はやく」。pas/isは、pas/i「すぎる、たつ」に過去形語尾isがついて「すぎた、たった」です。tag/o/jはtag/o「日」に複数語尾jがついています。「日々」としましょう。Ho, kiel rapide pasis tagoj!「ああ、なんとはやくひがたったのでしょうか」。

Jes, tempo flugas kvazaŭ sago.

Jes, tempo flugas kvazaŭ sago.

jesは肯定をあらわすことばで「そうです、はい」。temp/oは「とき」。flug/asはflug/i「とぶ」に現在形asがついて「とびます」。kvazaŭは「まるで、あたかも」ということばです。sag/oは弓矢の「矢」です。kvazaŭ sagoでは「まるで矢のように」となりますね。Tempo flugas kvazaŭ sago。「時は矢のように飛ぶ」、ですが、これは実は「光陰矢の如し」ということわざですね。Jes, tempo flugas kvazaŭ sago。「そうだね、光陰矢の如し、だね」。

Dankon pro via helpo, Tomoko.

たすけてくれてありがとう、トモコ。

Jen al vi!

これきみに。

Kial vi donas al mi celebran kukon?

なんでわたしに祝いのケーキをくれるの?

Pro datreveno de nia entrepreno.

わたしたちの事業の記念日さ。

Ho, kiel rapide pasis tagoj!

あら、すぎゆく日って早いのね。

Jes, tempo flugas kvazaŭ sago.

そうね、光陰矢の如し、だね。

Dankon pro via helpo, Tomoko.

Jen al vi!

Kial vi donas al mi celebran kukon?

Pro datreveno de nia entrepreno.

Ho, kiel rapide pasis tagoj!

Jes, tempo flugas kvazaŭ sago.

おききのRadio Ĉerizo Edukaは、放送開始以来、まもなく1周年をむかえます。すべてエスペラント語の放送Radio Ĉerizo、それにことし開始した韓国語・マレー語番組をふくめると、昨日までにおくりだしたファイルのかずは、202になりました。ご提供いただいた動画までふくめると、209の資料をつくって公開したことになります。

通常音声、1.5倍速、2倍速、字幕つき、動画、紙資料と、この間、さまざまなこころみをしてまいりました。また韓国語・マレー語の番組もエスペラントとの連携をはかっています。ぜひいちどおききください。

またおききのみなさまが、じぶんの放送をはじめられることを切に期待しており、助力はおしみません。

Radio Ĉerizo Eduka、本日の放送はこれでおわりです。また次回をおたのしみに。Ĝis reaŭdo!

さくら国際放送 提供
© 国際言語研究所

おたよりはこちらへ

radiocxerizo@gmail.com